

8月の職員オススメ本



「ひんやり氷の本」 前野 紀一／監修 池田書店

氷についてのお話やおいしいかき氷の作り方、様々な種類のかき氷も紹介されています。かき氷だけでなく、氷を使った料理や氷の活用法、さらにお酒をおいしくする氷の使い方など、氷について深く知れる一冊となっています。

見ているだけでも涼しくなれるので、暑い日々をこの本で少しでも涼しく過ごしてみませんか？



「モナリザの裏側」 一色 さゆり／著 新潮社



家具メーカーを辞職した沙弥夫は、実物のムンクの《叫び》を見たくなり、ノルウェーのオスロへと旅立つのであった。(オスロで光の種をまく)

仲良しの母が入院をし、大学受験生の絵未子は、最大の困難にぶつかっていた。退院したら、二人でなにかしたいことはある？と母に尋ねると、ルーブル美術館に行きたいというのであった。(モナリザの裏側)

その他に画家のベルト・モリゾやフランツ・マルク、ゴッホの名画に導かれ、人生に向き合う人々の全5篇の短編小説です。



「ヨーグルトの本」

向井 智香／著 エムディエヌコーポレーション



日本中のヨーグルトを食べ比べてきたヨーグルトマニアの著者が、国内のおいしいヨーグルト300種超と、イチオシのご当地ヨーグルトを紹介。メーカーごとの特徴と定番ヨーグルトや、選ぶときの参考になるヨーグルトの分類や基礎知識など、豊富な写真と解説で楽しく読むことができます。日本全国のエリア別のご当地ヨーグルトには、北海道、オホーツクのヨーグルトも載っていますよ。

